

ケアラーに関するアンケート調査結果報告書（速報版）

調査概要

1 調査目的

京都市におけるケアラーをとりまく状況、ケアラー本人の状況や悩みごと、当事者団体を含めた関係団体・関係機関における取組の状況等について、多様な主体に御意見を伺い、ケアラー支援のための計画策定や施策検討の参考とすることを目的として実施しました。

2 調査の種類及び期間

(1) 調査の種類

- ア 京都市内在住・在勤・在学の方を対象としたアンケート（以下「意識調査」という。）
- イ ケアラーの方を対象としたアンケート（以下「実態調査」という。）
- ウ 関係機関・関係団体向けアンケート（以下「関係機関等調査」という。）

(2) 調査期間

令和7年9月1日（月）～同年9月30日（火）

3 調査内容及び実施方法等

調査の種類 （※1、※2）	調査対象及び調査内容	実施方法（※3）	回答数
意識調査 （P3～P6）	京都市内在住又は在勤・在学の方を対象に、ケアラーに関する認識等を尋ねたもの。	報道発表等により広く市民等に回答を呼び掛け、専用フォームからオンラインで回答いただいた。	2, 137件
実態調査 （P7～P25）	ケアラー、過去にケアラーであった方や身近にケアラーがいる方を対象に、本人の状況や悩みごと等を尋ねたもの。	「京都市ケアラー支援推進協議会」構成団体を通じてケアラーの方に回答を依頼し、専用フォームからのオンライン又は紙媒体で回答いただいた。	161件
関係機関等 調査 （P26～P33）	関係機関・関係団体（当事者団体を含む）を対象に、ケアラーに関する認識やケアラー支援の取組等を尋ねたもの。	ケアやケアラーに関わる関係機関・関係団体に回答を依頼し、専用フォームからオンラインで回答いただいた。	268件

※1 回答比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

※2 表中、「0.0」は集計した数値が表章単位に満たないものである。

※3 いずれも回答は任意。

意識調査の結果について

<目次>

問1	あなたのお住まいの行政区を教えてください。	4
問2	あなたの性別を教えてください。	4
問3	あなたの年齢を教えてください。(令和7年4月1日時点)	4
問4	あなたは、このアンケートをどのように知りましたか。	4
問5	あなたは、家族や友人など身近な人のケア（あなたと同居されていない方のケアも含みます。以下同じ。）を行っていますか。	5
問6	あなたの身近な方（家族や友人等）で、家族等のケアを行っている方（ケアラー）はいますか。	5
問7	あなたはケアやケアラーに関わる仕事や活動をしていますか（過去にしていたことを含みます）。 （いくつでも）	5
問8	あなたは「ケアラー」という言葉を知っていますか。	5
問9	あなたは「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」を知っていますか。	5
問10	あなたは、家族によるケアと福祉サービス等について、どのように思いますか。	6
問12	あなた自身について、ケアラーは身近なことだと思いませんか。	6

問1 あなたのお住まいの行政区を教えてください。

回答	件数	比率	回答	件数	比率
北区	159	7.4%	下京区	109	5.1%
上京区	107	5.0%	南区	83	3.9%
左京区	199	9.3%	右京区	283	13.2%
中京区	171	8.0%	西京区	218	10.2%
東山区	42	2.0%	伏見区	262	12.3%
山科区	132	6.2%	京都市外	372	17.4%

問2 あなたの性別を教えてください。

回答	回答数	比率
男性	828	38.7%
女性	1,152	53.9%
その他	10	0.5%
無回答	147	6.9%

問3 あなたの年齢を教えてください。(令和7年4月1日時点)

回答	回答数	比率
0～18歳未満	6	0.3%
18～29歳	323	15.1%
30～39歳	461	21.6%
40～49歳	571	26.7%
50～59歳	477	22.3%
60～69歳	248	11.6%
70～79歳	43	2.0%
80歳以上	8	0.4%

問4 あなたは、このアンケートをどのように知りましたか。

回答	回答数	比率
職場からの案内	1,244	58.2%
学校からの案内	480	22.5%
京都市のホームページやSNS	240	11.2%
区役所・支所保健福祉センターからの案内	65	3.0%
ケアラーや支援者の団体からの案内	22	1.0%
家族からの案内	15	0.7%
保育園、幼稚園、認定子ども園、児童館、学童クラブからの案内	8	0.4%
区役所・支所保健福祉センター以外の相談支援機関からの案内	7	0.3%
利用しているサービス等の事業者からの案内	6	0.3%
近所の人や知人からの案内	3	0.1%
その他	47	2.2%

問5 あなたは、家族や友人など身近な人のケア（あなたと同居されていない方のケアも含みます。以下同じ。）を行っていますか。

回答	回答数	比率
はい（ケアを行っている）	615	28.8%
いいえ（現在はケアを行っていないが、過去に行っていた）	350	16.4%
いいえ（現在も過去もケアを行っていない）	1,124	52.6%
わからない	48	2.2%

問6 あなたの身近な方（家族や友人等）で、家族等のケアを行っている方（ケアラー）はいますか。

回答	回答数	比率
はい	1,034	48.4%
いいえ	922	43.1%
わからない	181	8.5%

問7 あなたはケアやケアラーに関わる仕事や活動をしていますか（過去にしていたことを含みます。）。（いくつでも）

回答	回答数	比率
特になし	1,098	51.4%
仕事や活動はしていないが、ケアやケアラーについて関心がある	483	22.6%
ケアやケアラーに関わる仕事をしている	311	14.6%
学校でケアやケアラーについて学んでいる	239	11.2%
ケアやケアラーに関わるボランティアをしている	41	1.9%
ケアラーを支援する団体で活動をしている	40	1.9%
その他	35	1.6%

問8 あなたは「ケアラー」という言葉を知っていますか。

回答	回答数	比率
知っている（内容も知っている）	1,762	82.5%
言葉だけは知っている	308	14.4%
知らなかった（この調査で初めて知った）	67	3.1%

問9 あなたは「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」を知っていますか。

回答	回答数	比率
知っている（内容も知っている）	582	27.2%
名称だけは知っている	489	22.9%
知らなかった（この調査で初めて知った）	1,066	49.9%

問 10 あなたは、家族によるケアと福祉サービス等について、どのように思いますか。

回答	回答数	比率
福祉サービス等を受けるほうが望ましい	891	41.7%
福祉サービス等を受けることは当然だと思う	565	26.4%
家族がケアすることは当然だと思う	255	11.9%
福祉サービス等よりも家族によるケアのほうが望ましい	158	7.4%
わからない	268	12.5%

問 12 あなた自身について、ケアラーは身近なことだと思いますか。

回答	回答数	比率
身近なことだと思う	1,273	59.6%
自分もケアラーになる可能性があると思う	683	32.0%
自分はケアラーになる可能性はあまりないと思う	67	3.1%
自分には関係がないと思う	13	0.6%
その他	1	0.0%
わからない	100	4.7%

実態調査の結果について

<目次>

問1	あなたの性別を教えてください。	9
問2	あなたの年齢を教えてください。(令和7年4月1日時点)	9
問3	あなたの職業等について教えてください。	9
問4	あなたの家では、あなたを含めて同居している方は何人ですか。	9
問5	あなたが同居されている家族を全て選択してください。	10
問6	あなたの世帯の主な収入を教えてください。	10
問7	あなたは、家族や友人など身近な人のケアを行っていますか(あなたと同居されていない方のケアも含みます。以下同じ。)(いずれか一つを選択してください。)	10
問8	あなた(身近な方)がケアをしている方の人数を教えてください。	10
問9	あなた(身近な方)がケアをしている方は、あなた(身近な方)から見てどのような関係ですか。 (ケアをしている方が複数おられる場合は全て選択してください。)	11
問10	あなた(身近な方)がケアをしている方の性別を教えてください。(ケアをしている方が複数おられる場合は全て選択してください。)	11
問11	あなた(身近な方)がケアをしている方の年齢を教えてください。(令和7年4月1日時点。ケアをしている方が複数おられる場合は全て選択してください。)※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	11
問12	あなた(身近な方)がケアをしている方について、ケアが必要な理由を教えてください。(いくつでも)	12
問13	あなた(身近な方)は、あなた(身近な方)がケアをしている方と同居されていますか。	12
問14	問13で「別居している」又は「両方」を選択された方にお尋ねします。あなた(身近な方)がケアをしている方までの移動手段を教えてください。	13
問15	問13で「別居している」又は「両方」を選択された方にお尋ねします。あなた(身近な方)がケアをしている方までの移動時間を教えてください。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	13
●	あなたがケアをしている方のうち、18歳未満の方について、御回答ください。(問16～問19)	14
問16	あなた(身近な方)が行っているケアの内容を教えてください。(いくつでも)	14
問17	あなた(身近な方)がケアをしている期間を教えてください。(通算)※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	15
問18	あなた(身近な方)はどのくらいの頻度でケアをしていますか。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	15
問19	あなた(身近な方)が1日にケアをしている時間を教えてください。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	15
●	あなたがケアをしている方のうち、18歳以上の方について、御回答ください。(問20～問23)	16
問20	あなた(身近な方)が行っているケアの内容を教えてください。(いくつでも)	16
問21	あなた(身近な方)がケアをしている期間を教えてください。(通算)※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	17
問22	あなた(身近な方)はどのくらいの頻度でケアをしていますか。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	17
問23	あなた(身近な方)が1日にケアをしている時間を教えてください。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	17

問 24	あなたが1日のうち休息に充てる時間（睡眠、疲労回復や心身のリフレッシュを図るための時間）について教えてください。※はつきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。	18
問 25	あなた（身近な方）の家族等のうち、あなた（身近な方）以外で、日常的にケアを担っている人はいますか。（いくつでも）	18
問 26	あなた（身近な方）の体調が悪い時など、代わりにケアをしてくれる人はいますか。（いくつでも）	18
問 27	緊急の対応が必要となる頻度（あなた（身近な方）だけでは対応できない状況が生じる頻度）を教えてください。	19
問 29	あなた（身近な方）がケアをしている方が利用している（したことがある）サービス等を教えてください。（いくつでも）	19
問 30	サービス等の利用に当たって気になること（サービス等を利用したことがない方は、利用していない理由）を教えてください。（いくつでも）	20
問 31	ケアをすることにより、あなた（身近な方）の就労・就学状況は変化しましたか。	20
問 32	ケアをしながら就労（就学）されている方（が身近にいる方）に伺います。あなた（身近な方）が就労（就学）を続けるために行ったことや、役立ったことを教えてください。（いくつでも）	21
問 33	ケアをするために退職・退学された方（が身近にいる方）に伺います。あなた（身近な方）が退職・退学された理由を教えてください。（いくつでも）	21
問 34	問 33 で「ケアと仕事（学業）の両立が困難と考えたため」と答えた方にお尋ねします。このように考えた理由を教えてください。（いくつでも）	21
問 35	あなたがケア（身近な方がケアをしていることを含む。以下同じ。）で困ったことや、悩んでいることはありますか。（いくつでも）	22
問 36	ケアについて、あなたの負担感を教えてください。	23
問 37	ケアを開始する前後で暮らし向き（生活の様子や家計の状況）は変化がありましたか。（いくつでも）	23
問 38	あなたは困りごとや悩みを相談したことがありますか。相談したことがある人や機関等を教えてください。（いくつでも）	24
問 39	あなたは、ケアに関して、あなたのことを周囲の人が理解してくれていると感じますか。	24
問 40	ケアラーを支えるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（いくつでも）	25

問1 あなたの性別を教えてください。

回答	回答数	比率
男性	33	20.5%
女性	126	78.3%
無回答	2	1.2%

問2 あなたの年齢を教えてください。(令和7年4月1日時点)

回答	回答数	比率	回答	回答数	比率
20歳代	6	3.7%	70歳代	47	29.2%
30歳代	10	6.2%	80歳代	20	12.4%
40歳代	12	7.5%	90歳代	2	1.2%
50歳代	29	18.0%	無回答	5	3.1%
60歳代	30	18.6%			

問3 あなたの職業等について教えてください。

回答	回答数	比率
正規雇用（正社員）	23	14.3%
非正規雇用（契約社員・派遣社員・パート・アルバイト等）	40	24.8%
自営業	17	10.6%
専業主婦・主夫	40	24.8%
学生（大学生、大学院生、専門学校生、短大生）	2	1.2%
学生（高校生以下）	0	0.0%
無職	39	24.2%

問3で「正規雇用（正社員）」「非正規雇用（契約社員・派遣社員・パート・アルバイト等）」を選択した方にお聞きします。介護休業・育児休業制度はありますか。

回答	回答数	比率
ある	27	42.9%
ない	22	34.9%
わからない	12	19.0%
無回答	2	3.2%

(調査数=63)

問4 あなたの家では、あなたを含めて同居している方は何人ですか。

回答	回答数	比率
1人	19	11.8%
2人	47	29.2%
3人	51	31.7%
4人	27	16.8%
5人以上	12	7.5%
無回答	5	3.1%

問5 あなたが同居されている家族を全て選択してください。

回答	回答数	比率	回答	回答数	比率
配偶者・パートナー	109	67.7%	あなたの孫 (18歳未満)	4	2.5%
あなたの子ども (18歳以上)	78	48.4%	配偶者・パートナー の父母	2	1.2%
あなたの子ども (18歳未満)	22	13.7%	配偶者・パートナー の兄弟姉妹	2	1.2%
あなたの父母	17	10.6%	その他	3	1.9%
同居家族なし (ひとり暮らし)	13	8.1%	無回答	5	3.1%
あなたの兄弟姉妹	12	7.5%			

問6 あなたの世帯の主な収入を教えてください。

回答	回答数	比率
年金	77	47.8%
就労による収入	75	46.6%
生活保護	2	1.2%
その他	2	1.2%
雇用保険	0	0.0%
答えたくない	1	0.6%
無回答	4	2.5%

問7 あなたは、家族や友人など身近な人のケアを行っていますか（あなたと同居されていない方のケアも含みます。以下同じ。）。（いずれか一つを選択してください。）

回答	回答数	比率
ケアを行っている	109	67.7%
過去にケアを行っていた	40	24.8%
自分自身はケアを行っていないが、身近な人がケアを行っている（あなたの身近な人が、別の身近な人をケアしている）	8	5.0%
無回答	4	2.5%

問8 あなた（身近な方）がケアをしている方の人数を教えてください。

回答	回答数	比率
1人	107	66.5%
2人	31	19.3%
3人	14	8.7%
4人	3	1.9%
わからない	5	3.1%
答えたくない	1	0.6%

問9 あなた（身近な方）がケアをしている方は、あなた（身近な方）から見てどのような関係ですか。（ケアをしている方が複数おられる場合は全て選択してください。）

回答	回答数	比率	回答	回答数	比率
あなたの子ども （18歳以上）	68	42.2%	配偶者・パートナー の父母	3	1.9%
あなた（身近な方） の父母	40	24.8%	あなたの孫 （18歳未満）	3	1.9%
あなたの兄弟姉妹	32	19.9%	配偶者・パートナー の兄弟姉妹	1	0.6%
配偶者・パートナー	30	18.6%	あなたの孫 （18歳以上）	1	0.6%
あなたの子ども （18歳未満）	11	6.8%	その他	6	3.7%
配偶者・パートナー の父母	5	3.1%	わからない	1	0.6%
祖父母	4	2.5%	無回答	5	3.1%

問10 あなた（身近な方）がケアをしている方の性別を教えてください。（ケアをしている方が複数おられる場合は全て選択してください。）

性別	回答数	比率
男性	100	62.1%
女性	84	52.2%
答えたくない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	5	3.1%

問11 あなた（身近な方）がケアをしている方の年齢を教えてください。（令和7年4月1日時点。ケアをしている方が複数おられる場合は全て選択してください。）※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
0～6歳（未就学児）	4	2.5%
7～12歳（小学生）	4	2.5%
13～17歳（中学生以上）	7	4.3%
18～29歳	20	12.4%
30～39歳	19	11.8%
40～49歳	46	28.6%
50～59歳	15	9.3%
60～69歳	14	8.7%
70～79歳	23	14.3%
80歳以上	46	28.6%
わからない	0	0.0%
無回答	8	5.0%

問 12 あなた（身近な方）がケアをしている方について、ケアが必要な理由を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
知的障害	69	42.9%
高齢（加齢）に伴う身体機能の変化	56	34.8%
精神障害（依存症を除く。精神障がいの疑いも含む）	51	31.7%
認知症	26	16.1%
身体障害	26	16.1%
重症心身障害	11	6.8%
疾病（難病、特定疾病を含む）	10	6.2%
ひきこもり	10	6.2%
医療的ケア（経管栄養や人工呼吸器の管理、痰の吸引など）	8	5.0%
未成年	6	3.7%
依存症（アルコールや薬物など。依存症の疑いも含む）	2	1.2%
使用する言語（日本語が第一言語でない場合など）	1	0.6%
子育て	5	3.1%
その他	2	1.2%
わからない	0	0.0%
無回答	5	3.1%

問 13 あなた（身近な方）は、あなた（身近な方）がケアをしている方と同居されていますか。

回答	回答数	比率
同居している	98	60.9%
別居している	44	27.3%
両方（同居している方と別居している方のケアをしている）	13	8.1%
わからない	2	1.2%
無回答	4	2.5%

問 14 問 13 で「別居している」又は「両方」を選択された方にお尋ねします。あなた（身近な方）がケアをしている方の家までの移動手段を教えてください。

回答	回答数	比率
自家用車	26	45. 6%
公共交通機関（電車・バス）	26	45. 6%
自転車	9	15. 8%
徒歩	8	14. 0%
タクシー	2	3. 5%
その他	0	0. 0%
わからない	0	0. 0%
無回答	2	3. 5%

（調査数=57）

問 15 問 13 で「別居している」又は「両方」を選択された方にお尋ねします。あなた（身近な方）がケアをしている方の家までの移動時間を教えてください。※はつきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
1 0 分未満	10	17. 5%
1 0 分以上 3 0 分未満	15	26. 3%
3 0 分以上 1 時間未満	14	24. 6%
1 時間以上 2 時間未満	10	17. 5%
2 時間以上	7	12. 3%
わからない	0	0. 0%
無回答	1	1. 8%

（調査数=57）

● あなたがケアをしている方のうち、18歳未満の方について、御回答ください。(問16～問19)

問16 あなた(身近な方)が行っているケアの内容を教えてください。(いくつでも)

回答		回答数	比率
A 日々の暮らしに関すること			
内 訳	通院の援助(送迎、付き添い、薬の受け取りなど)	11	73.3%
	安心のための見守り(居宅内での見守り、声掛けなど)	11	73.3%
	身の回りの安全確保の援助 (事故等の予防、通常と異なる場合への対応など)	10	66.7%
	日常生活の介助等(食事、洗面、排せつ、着替え、入浴など)	9	60.0%
	体調の管理 (服薬の声かけや準備、体温や血圧の測定、心身の健康への注意など)	9	60.0%
	心の安定のための援助(話しかける、話を聴く、そばにいるなど)	9	60.0%
	意志の伝達や対人関係における援助(ケアしている方の意思を相手に伝える、相手の意思をケアしている方に伝えるなど)	8	53.3%
	家事の援助 (買い物の代行や同行、食事の用意や片付け、洗濯、掃除など)	8	53.3%
	社会生活における手続きの援助 (公共施設等の利用、郵便物の確認、その他手続きなど)	8	53.3%
	金銭管理(ATMでの入出金、各種料金の支払い、通帳の管理など)	7	46.7%
	安心のための見守り(居宅外からの定期的な連絡、訪問など)	5	33.3%
	医療的ケア(経管栄養や人工呼吸器の管理、痰の吸引など)	1	6.7%
B サービス等の利用や各種手続きに関すること			
内 訳	サービス等の利用や各種手続きのための援助 (情報収集、相談、調整、手続きなど)	9	60.0%
	サービス等の利用中の援助(デイサービスへの送迎や付き添いなど)	8	53.3%
C 趣味や余暇活動に関すること			
内 訳	趣味や余暇の支援(テレビや動画の視聴、読書、音楽鑑賞、ゲームなど)	11	73.3%
	催し物(スポーツ観戦、演劇、コンサートなど)の同行	8	53.3%
	旅行の同行	8	53.3%
	散歩の同行	7	46.7%
	映画館や美術館への同行	6	40.0%
D 使用する言語に関すること			
内 訳	サービス利用や各種手続きにおける通訳	4	26.7%
	日常生活における通訳	4	26.7%
E その他			
内 訳	その他	0	0.0%
	わからない	1	6.7%

(調査数=15)

問 17 あなた（身近な方）がケアをしている期間を教えてください。（通算）※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
10年以上	8	53.3%
1年以上3年未満	3	20.0%
5年以上10年未満	3	20.0%
1年未満	0	0.0%
3年以上5年未満	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	1	6.7%

（調査数=15）

問 18 あなた（身近な方）はどのくらいの頻度でケアをしていますか。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
毎日	12	80.0%
週4～6日	0	0.0%
週2～3日	0	0.0%
週1日	0	0.0%
月に2～3日	0	0.0%
その他	1	6.7%
わからない	1	6.7%
無回答	1	6.7%

（調査数=15）

問 19 あなた（身近な方）が1日にケアをしている時間を教えてください。※はっきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
9時間以上	6	40.0%
1時間以上3時間未満	3	20.0%
3時間以上6時間未満	3	20.0%
6時間以上9時間未満	1	6.7%
1時間未満	0	0.0%
わからない	1	6.7%
無回答	1	6.7%

（調査数=15）

● あなたがケアをしている方のうち、18歳以上の方について、御回答ください。(問20～問23)

問20 あなた(身近な方)が行っているケアの内容を教えてください。(いくつでも)

回答		回答数	比率
A 日々の暮らしに関すること			
内 訳	家事の援助 (買い物の代行や同行、食事の用意や片付け、洗濯、掃除など)	106	73.6%
	金銭管理(A T Mでの入出金、各種料金の支払い、通帳の管理など)	93	64.6%
	心の安定のための援助(話しかける、話を聴く、そばにいるなど)	92	63.9%
	社会生活における手続きの援助 (公共施設等の利用、郵便物の確認、その他手続きなど)	90	62.5%
	通院の援助(送迎、付き添い、薬の受け取りなど)	87	60.4%
	体調の管理 (服薬の声かけや準備、体温や血圧の測定、心身の健康への注意など)	86	59.7%
	安心のための見守り(居宅内での見守り、声掛けなど)	82	56.9%
	日常生活の介助等(食事、洗面、排せつ、着替え、入浴など)	70	48.6%
	身の回りの安全確保の援助 (事故等の予防、通常と異なる場合への対応など)	68	47.2%
	安心のための見守り(居宅外からの定期的な連絡、訪問など)	64	44.4%
	意志の伝達や対人関係における援助(ケアしている方の意思を相手に伝える、相手の意思をケアしている方に伝えるなど)	62	43.1%
	医療的ケア(経管栄養や人工呼吸器の管理、痰の吸引など)	8	5.6%
B サービス等の利用や各種手続きに関すること			
内 訳	サービス等の利用や各種手続きのための援助 (情報収集、相談、調整、手続きなど)	102	70.8%
	サービス等の利用中の援助(デイサービスへの送迎や付き添いなど)	49	34.0%
C 趣味や余暇活動に関すること			
内 訳	趣味や余暇の支援(テレビや動画の視聴、読書、音楽鑑賞、ゲームなど)	59	41.0%
	散歩の同行	48	33.3%
	旅行の同行	47	32.6%
	催し物(スポーツ観戦、演劇、コンサートなど)の同行	46	31.9%
	映画館や美術館への同行	36	25.0%
D 使用する言語に関すること			
内 訳	サービス利用や各種手続きにおける通訳	30	20.8%
	日常生活における通訳	26	18.1%
E その他			
内 訳	その他	2	1.4%
	わからない	9	6.3%

(調査数=144)

問 21 あなた（身近な方）がケアをしている期間を教えてください。（通算）※はつきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
30年以上	40	27.8%
10年以上20年未満	36	25.0%
20年以上30年未満	32	22.2%
5年以上10年未満	11	7.6%
1年以上3年未満	10	6.9%
3年以上5年未満	10	6.9%
1年未満	1	0.7%
わからない	1	0.7%
無回答	3	2.1%

（調査数=144）

問 22 あなた（身近な方）はどのくらいの頻度でケアをしていますか。※はつきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
毎日	81	56.3%
週2～3日	16	11.1%
月に2～3日	11	7.6%
週4～6日	8	5.6%
週1日	8	5.6%
その他	12	8.3%
わからない	2	1.4%
無回答	6	4.2%

（調査数=144）

問 23 あなた（身近な方）が1日にケアをしている時間を教えてください。※はつきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
1時間以上3時間未満	38	26.4%
9時間以上	36	25.0%
3時間以上6時間未満	24	16.7%
6時間以上9時間未満	14	9.7%
1時間未満	12	8.3%
わからない	12	8.3%
無回答	8	5.6%

（調査数=144）

問 24 あなたが1日のうち休息に充てる時間（睡眠、疲労回復や心身のリフレッシュを図るための時間）について教えてください。※はつきりとわからない場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
6時間以上9時間未満	42	26.1%
3時間以上6時間未満	34	21.1%
1時間以上3時間未満	24	14.9%
1時間未満	20	12.4%
9時間以上	18	11.2%
わからない	17	10.6%
無回答	6	3.7%

問 25 あなた（身近な方）の家族等のうち、あなた（身近な方）以外で、日常的にケアを担っている人はいますか。（いくつでも）

回答	回答数	比率
いない	57	35.4%
配偶者・パートナー	49	30.4%
子	24	14.9%
父母	20	12.4%
兄弟姉妹	13	8.1%
親戚	5	3.1%
祖父母	4	2.5%
孫	1	0.6%
その他	9	5.6%

問 26 あなた（身近な方）の体調が悪い時など、代わりにケアをしてくれる人はいますか。（いくつでも）

回答	回答数	比率
配偶者・パートナー	59	36.6%
福祉サービス事業者（福祉サービスの利用）	44	27.3%
子	40	24.8%
誰もいない	28	17.4%
父母	16	9.9%
兄弟姉妹	16	9.9%
親戚	9	5.6%
近所の人や知人	7	4.3%
祖父母	6	3.7%
孫	0	0.0%
その他	6	3.7%
わからない	7	4.3%
無回答	6	3.7%

問 27 緊急の対応が必要となる頻度（あなた（身近な方）だけでは対応できない状況が生じる頻度）を教えてください。

回答	回答数	比率
月に2～3日	14	8.7%
週4～6日	4	2.5%
週2～3日	3	1.9%
週1日	2	1.2%
その他	41	25.5%
わからない	80	49.7%
無回答	17	10.6%

問 29 あなた（身近な方）がケアをしている方が利用している（したことがある）サービス等を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
通所サービス（デイサービスや通所リハビリなど）	96	59.6%
定期的な医療機関受診	55	34.2%
訪問サービス（ヘルパーの訪問、訪問リハビリや訪問入浴など）	54	33.5%
生活援助・行動援助	50	31.1%
福祉用具の利用	48	29.8%
宿泊などの預かりサービス（ショートステイなど）	46	28.6%
訪問看護	39	24.2%
医療機関への通院介助	36	22.4%
訪問医療（医師の自宅訪問）	26	16.1%
保育園、認定こども園、幼稚園	24	14.9%
法律相談・ビザ相談	5	3.1%
通訳	1	0.6%
利用したが中断した	6	3.7%
利用したことがない	13	8.1%
その他	17	10.6%
わからない	3	1.9%
無回答	8	5.0%

問 30 サービス等の利用に当たって気になること（サービス等を利用したことがない方は、利用していない理由）を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
ケアをしている方本人がサービス等の利用を希望しない	38	23.6%
利用するための手続きが複雑に感じる・難しく感じる	30	18.6%
経済的な不安がある	22	13.7%
利用するための手続きに時間がかかる	19	11.8%
事業所等が満員で利用できない	16	9.9%
他人を家に入れたくない	15	9.3%
どんなサービス等があるかわからない	14	8.7%
利用したいサービス等を提供する事業所等が近くにない	14	8.7%
どこに相談すればよいかわからない	13	8.1%
家族等以外にケアを任せるのが不安である	12	7.5%
家族等がサービス等の利用に抵抗がある	10	6.2%
関係者等に自分や家族の情報を伝えるのに抵抗がある	9	5.6%
サービス等を受ける方法がわからない	7	4.3%
世間体が気になる	7	4.3%
家族等がケアをしているので必要ない	5	3.1%
あなた（身近な方）がケアをしているので必要ない	4	2.5%
家族等以外にケアを任せたくない	2	1.2%
その他	14	8.7%
特になし	26	16.1%
無回答	38	23.6%

問 31 ケアをすることにより、あなた（身近な方）の就労・就学状況は変化しましたか。

回答	回答数	比率
ケアをするために勤務時間を減らした	30	18.6%
ケアをするために退職した	17	10.6%
ケアをするために希望する就学・就労をあきらめた	13	8.1%
ケアのため就労した経験がない	8	5.0%
ケアをするために転職した	5	3.1%
ケアをするために退学・休学した	2	1.2%
ケアをするために欠席が増えた	2	1.2%
特になし	61	37.9%
無回答	23	14.3%

問 32 ケアをしながら就労（就学）されている方（が身近にいる方）に伺います。あなた（身近な方）が就労（就学）を続けるために行ったことや、役立ったことを教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
サービス等の利用	53	46.9%
家族等によるサポート	34	30.1%
勤務時間の短縮	25	22.1%
ケアラー同士の情報交換・交流	22	19.5%
時間外勤務の制限	18	15.9%
近所の人や知人によるサポート	10	8.8%
転職	9	8.0%
配置転換・勤務地変更	6	5.3%
転居	6	5.3%
介護休暇・育児休業の取得	4	3.5%
その他	11	9.7%
特になし	28	24.8%

（調査数=131）

問 33 ケアをするために退職・退学された方（が身近にいる方）に伺います。あなた（身近な方）が退職・退学された理由を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
ケアと仕事（学業）の両立が困難と考えた	21	65.6%
自分でケアに専念したいと考えた	4	12.5%
ケアをしている人に頼まれた	3	9.4%
家族等に頼まれた、家族等と話し合って決めた	3	9.4%
その他	1	3.1%

（調査数=32）

問 34 問 33 で「ケアと仕事（学業）の両立が困難と考えたため」と答えた方にお尋ねします。このように考えた理由を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
勤務時間や勤務日数の関係上難しかった	10	47.6%
周囲のサポートが得られなかった	8	38.1%
心身の不調があった	6	28.6%
サービス等が利用できなかった	5	23.8%
利用できるサービス等がわからなかった	5	23.8%
介護休業・育児休業の取得ができなかった	3	14.3%
ケアをしている人が遠距離に住んでいた	3	14.3%
授業に出席できないなど学校に通うことが負担になった	1	4.8%
その他	3	14.3%

（調査数=21）

問 35 あなたがケア（身近な方がケアをしていることを含む。以下同じ。）で困ったことや、悩んでいることはありますか。（いくつでも）

回答		回答数	比率
A あなた自身のこと			
内 訳	自分自身の心と体の健康	116	72.0%
	時間に追われている	67	41.6%
	自分の時間がとれない（余暇、趣味、交友などの時間）	64	39.8%
	自分自身の将来が不安	56	34.8%
	ケアと仕事（学業）の両立	43	26.7%
	まわりに相談できる人がいない	26	16.1%
	世間体が気になる	15	9.3%
	家族以外とつながる機会がない	14	8.7%
	特になし	13	8.1%
B あなたが行っているケアに関すること			
内 訳	将来、自分がいなくなった後にケアをする人がいない	71	44.1%
	普段、自分のかわりにケアをする人がいない	54	33.5%
	ケアをする時間が十分にとれない	18	11.2%
	どのようにケアをすればよいかわからない	15	9.3%
	家が遠くケアに通うのが難しい	10	6.2%
	特になし	24	14.9%
C 身近な方が行っているケアに関すること			
内 訳	将来、身近な方がいなくなった後にケアをする人がいない	35	21.7%
	普段、身近な方のかわりにケアをする人がいない	30	18.6%
	どのように身近な人を支えればよいかわからない	14	8.7%
	ケアをする時間が十分にとれない	10	6.2%
	家が遠くケアに通うのが難しい	5	3.1%
	特になし	21	13.0%
D サービス等の利用に関すること			
内 訳	将来、自分がいなくなった後にサービス等の手続をする人がいない	65	40.4%
	普段、自分のかわりにサービス等の手続をする人がいない	56	34.8%
	利用できるサービス等が十分ではない	44	27.3%
	特になし	23	14.3%
E あなた（身近な方）がケアをしている方のこと			
内 訳	ケアをしている方の将来	85	52.8%
	ケアをしている方の心身の状態の悪化	71	44.1%
	ケアをしている方の言動	37	23.0%
	ケアの必要性を自覚していない	29	18.0%
	ケアをしている方と性別が異なること	26	16.1%
	特になし	16	9.9%
F あなた（身近な方）の世帯や家族等のこと			
内 訳	家族等で一緒に余暇等を楽しむ時間が取れない	43	26.7%
	家族等も仕事、学業や家事等で手一杯	40	24.8%
	他の家族等のケアをする時間がとれない	22	13.7%

	家族等や親族の無関心、無理解、非協力	21	13.0%
	特になし	37	23.0%
G その他			
内 訳	その他	6	3.7%

問 36 ケアについて、あなたの負担感を教えてください。

回答	A 身体的な負担感		B 精神的な負担感		C 経済的な負担感	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
非常に感じる	43	26.7%	66	41.0%	37	23.0%
やや感じる	62	38.5%	67	41.6%	50	31.1%
あまり感じない	30	18.6%	10	6.2%	38	23.6%
感じない	9	5.6%	4	2.5%	19	11.8%
わからない	6	3.7%	5	3.1%	5	3.1%
無回答	11	6.8%	9	5.6%	12	7.5%

問 37 ケアを開始する前後で暮らし向き（生活の様子や家計の状況）は変化がありましたか。（いくつでも）

回答	回答数	比率
非常に苦しくなった	28	17.4%
やや苦しくなった	47	29.2%
あまり変わらない	35	21.7%
変わらない	15	9.3%
その他	3	1.9%
わからない	20	12.4%
答えたくない	1	0.6%
無回答	12	7.5%

問 38 あなたは困りごとや悩みを相談したことがありますか。相談したことがある人や機関等を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
家族や友人	101	62.7%
病院	53	32.9%
当事者支援団体	50	31.1%
区役所・支所保健福祉センター	46	28.6%
福祉サービス事業者	46	28.6%
ケアマネジャー	39	24.2%
近所の人や知人	25	15.5%
京都市地域包括支援センター（高齢サポート）	22	13.7%
社会福祉協議会	21	13.0%
京都市障害者地域生活支援センター	20	12.4%
職場の上司や同僚	16	9.9%
こころの健康増進センター	11	6.8%
日常的な付き合いのない人（偶然会った人や思いがけず会話をした人など）	6	3.7%
民生・児童委員	4	2.5%
障害に関わる子どもの教育 電話相談	4	2.5%
育（はぐくみ）支援センター	3	1.9%
京都市子ども・若者総合相談窓口	3	1.9%
多様な担い手活躍プラットフォーム事業（キャリアジム京都）	1	0.6%
京都市保健福祉局福祉のまちづくり推進室	1	0.6%
老人福祉員	1	0.6%
京都市外国籍市民総合相談窓口（kokoka 京都市国際交流会館内）	0	0.0%
京都府ヤングケアラー総合支援センター	0	0.0%
その他	17	10.6%

問 39 あなたは、ケアに関して、あなたのことを周囲の人が理解してくれていると感じますか。

回答	A 家族や友人から理解		B 家族や友人等以外の人からの理解	
	回答数	比率	回答数	比率
非常に感じる	47	29.2%	17	10.6%
やや感じる	65	40.4%	57	35.4%
あまり感じない	25	15.5%	38	23.6%
感じない	8	5.0%	23	14.3%
わからない	4	2.5%	12	7.5%
無回答	12	7.5%	14	8.7%

問 40 ケアラーを支えるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

回答		回答数	比率
A ケアラーが相談できる人や場所、わかりやすい情報発信			
内 訳	利用できるサービス等のわかりやすい案内・情報発信	103	64.0%
	ケアラーに関する専門的な相談窓口	98	60.9%
	ケアラーに限らず、何でも相談できる相談窓口	83	51.6%
	メールやSNSなどによる相談（対面や電話以外による相談）	45	28.0%
B ケアラーの負担を軽減するサービス及び支援			
内 訳	ケアラーが一時的に休めるサービス	94	58.4%
	既存のサービス等の充実	72	44.7%
	ケアを一時的に代わってくれるサービス	72	44.7%
	関係機関や関係団体の連携強化	70	43.5%
	家事の援助（家事負担の軽減）	61	37.9%
	ケアラーを支援する団体等への支援	59	36.6%
	ケアをしながら働ける職場の環境	58	36.0%
	ケアをしながら学べる学校の環境	38	23.6%
C ケアラーを支える人や場所			
内 訳	ケアラー同士の交流や情報交換できる機会や場所	99	61.5%
	ケアをすることに対する周囲の人の理解	91	56.5%
	ケアラーの話を聴いてくれる人	86	53.4%
	他のケアラーの経験談を聴くことができる・知ることができる機会や場所	82	50.9%
	困っているときの声掛け・励まし	72	44.7%
D サービス等の利用に関すること			
内 訳	ケアの方法やケアの知識を学べる機会や場所	97	60.2%
	ケアラーの健康管理への支援	88	54.7%
	経済的な支援	87	54.0%
	その他	6	3.7%
	特になし	4	2.5%

関係機関等調査の結果について

<目次>

問1 貴機関・団体・事業所（以下「貴機関」という。）の種別を教えてください。	27
問2 貴機関における「ケアラー」という言葉の認知度を教えてください。	28
問3 貴機関における「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」の認知度を教えてください。	28
問4 貴機関において、令和6年度にケアやケアラーに関して相談（関わり）がありましたか。「あった」と回答された方は、相談（関わり）があった世帯数を教えてください。※正確な数が不明な場合は、概ねで御回答ください。	29
問5 問4のうち、ケアラーへの支援（ケアラーの話を聴く、ケアラーを居場所につなぐなど、ケアラーの（潜在）ニーズに基づく、ケアラーを対象とした支援）が必要と考えられる世帯数を教えてください。※正確な数が不明な場合は、概ねで御回答ください。	29
問6 問5で回答いただいた世帯について、相談や支援につながったきっかけを教えてください。 ..	29
問7 貴機関での関わりにおいて、近年、ケアラーへの支援が必要な世帯数はどのような傾向にありますか。近いものを御回答ください。	29
問9 ケアラーへの支援が必要と考えられる世帯（問5の世帯）のうち、実際にケアラーへの支援を実施している世帯数を教えてください。※正確な数が不明な場合は、概ねで御回答ください。	30
問10 ケアラーへの支援として、ケアが必要な人へのサービス（福祉サービス等につなげること）以外に、どのような支援を行っていますか。（いくつでも）	30
問11 ケアラーへの支援が必要と考えられる世帯（問5の世帯）のうち、ケアラーへの支援を実施していない世帯について、支援していない（支援できていない）理由を教えてください。（いくつでも） ...	30
問12 ケアが必要な人やケアラーについて、相談につながらない場合もありますが、その理由について、どのように考えられますか。（いくつでも）	30
問13 令和6年度において貴機関が受けた相談の中で、ケアが必要な人が、福祉サービス等の利用に至らなかった事例はありますか。（いくつでも）	31
問14 問13で「ある」と回答いただいた機関等に伺います。相談につながったにも関わらず、福祉サービス等の利用につながらなかった理由を教えてください。（いくつでも）	31
問15 福祉サービス等の利用につながりにくいケアラー世帯に対し、取り組んでいることはありますか。（いくつでも）	32
問16 ケアラーが抱える悩みや課題が解決しない（解決しにくい）要因として考えられるものをお答えください。（いくつでも）	32
問18 ケアラーを社会全体で支えるために、どのような取組が必要と考えますか。（いくつでも） ...	33

問1 貴機関・団体・事業所（以下「貴機関」という。）の種別を教えてください。

回答	回答数	比率
関係機関	230	85.8%
当事者団体	38	14.2%

<参考：関係機関の内訳>

回答	回答数
障害児通所支援事業所・入所施設	32
放課後等デイサービス	21
児童発達支援事業所	8
児童発達支援センター	3
保育園(所)・認定こども園・小規模保育事業所等	32
認定こども園（幼保連携型）	15
保育園	5
小規模保育事業所	5
認定こども園（保育所型）	2
認可外保育施設	2
居宅訪問型保育事業所	1
無回答	2
地域包括支援センター	27
児童館・学童クラブ・つどいの広場・放課後ほっと広場	20
児童館	14
学童保育所	3
地域学童	2
放課後ほっと広場	1
民生児童委員・老人福祉員	8
幼稚園・学校・教育機関	8
幼稚園	4
総合支援学校	2
小学校	1
中学校	1
障害福祉サービス等事業所	6
指定特定相談支援	3
居宅介護	1
重度訪問介護	1
日中一時支援（児童）	1
青少年活動センター	6
こども食堂	6
社会的養護関係施設	5
乳児院、児童養護施設、児童心理治療施設、 児童自立生活援助事業所（自立援助ホーム）、 小規模住居型児童養育事業所（ファミリーホーム）	3
母子生活支援施設	2

医療機関	4
介護サービス等事業所	3
介護老人福祉施設	2
訪問介護	1
障害者地域生活支援センター	2
上記以外	71
行政機関	60
主に子ども・若者の支援に関する団体・機関	4
主に障害者・障害児の支援に関する団体・機関	2
主に外国籍市民等の支援に関する団体・機関	1
主に労働者支援・就労支援に関する団体・機関	1
企業	1
無回答	2

<参考：当事者団体の内訳>

回答	回答数
主に子ども・若者の支援に関する団体・機関	23
主に障害者・障害児の支援に関する団体・機関	12
主に高齢者の支援に関する団体・機関	3

問2 貴機関における「ケアラー」という言葉の認知度を教えてください。

回答	回答数	比率
全ての職員や構成員（以下「職員等」という。）が知っている	142	53.0%
概ね半数以上の職員等が知っている	80	29.9%
一部の職員等は知っている	32	11.9%
いずれの職員等もあまり知らない	8	3.0%
知らない	6	2.2%

問3 貴機関における「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」の認知度を教えてください。

回答	回答数	比率
全ての職員等が知っている	49	18.3%
概ね半数以上の職員等が知っている	75	28.0%
一部の職員等は知っている	80	29.9%
いずれの職員等もあまり知らない	52	19.4%
知らない	12	4.5%

問4 貴機関において、令和6年度にケアやケアラーに関して相談（関わり）がありましたか。「あった」と回答された方は、相談（関わり）があった世帯数を教えてください。
※正確な数が不明な場合は、概ねで御回答ください。

回答	回答数	比率
あった	109	40.7%
なかった	159	59.3%

回答
12,874 世帯（合計）

（調査数=109）

問5 問4のうち、ケアラーへの支援（ケアラーの話を聴く、ケアラーを居場所につなぐなど、ケアラーの（潜在）ニーズに基づく、ケアラーを対象とした支援）が必要と考えられる世帯数を教えてください。※正確な数が不明な場合は、概ねで御回答ください。

回答
6,561 世帯（合計）

（調査数=109）

問6 問5で回答いただいた世帯について、相談や支援につながったきっかけを教えてください。

回答	回答数	比率
ケアラー自身から相談があった	65	59.6%
区役所・支所保健福祉センター以外の関係機関等から相談があった	48	44.0%
ケアが必要な人から相談があった	42	38.5%
直接の相談はないが、貴機関で把握している状況の中で必要性を判断した	41	37.6%
ケアラー以外の家族から相談があった	39	35.8%
近所の人や知人から相談があった	34	31.2%
医療機関から相談があった	30	27.5%
区役所・支所保健福祉センターから相談があった	29	26.6%
民間支援団体から相談があった	14	12.8%
その他	11	10.1%

（調査数=109）

問7 貴機関での関わりにおいて、近年、ケアラーへの支援が必要な世帯数はどのような傾向にありますか。近いものを御回答ください。

回答	回答数	比率
大きく増えている	15	13.8%
やや増えている	58	53.2%
変わらない	31	28.4%
やや減っている	3	2.8%
大きく減っている	0	0.0%
無回答	2	1.8%

（調査数=109）

問9 ケアラーへの支援が必要と考えられる世帯（問5の世帯）のうち、実際にケアラーへの支援を実施している世帯数を教えてください。※正確な数が不明な場合は、概ねで御回答ください。

回答
5,327（合計）

（調査数=109）

問10 ケアラーへの支援として、ケアが必要な人へのサービス（福祉サービス等につなげる）以外に、どのような支援を行っていますか。（いくつでも）

回答	回答数	比率
ケアラーの話を聴く、相談への対応（傾聴、共感、受容、助言など）	95	87.2%
ケアラーの状況に応じた関係機関等へのつなぎ	84	77.1%
関係機関と連携した見守り	71	65.1%
関係機関との連携会議（地域ケア会議、自立支援協議会、支援会議（重層支援会議を含む）、要保護児童対策地域協議会など）におけるケアラー世帯への支援の検討	59	54.1%
ケアに関する知識や技術等を伝える取組、情報提供	40	36.7%
相談しやすい日時や場所での相談窓口の設置	34	31.2%
居場所づくり（ケアラー同士の交流会、サロンなど）	30	27.5%
ピアサポーターの養成	8	7.3%
その他	4	3.7%

（調査数=109）

問11 ケアラーへの支援が必要と考えられる世帯（問5の世帯）のうち、ケアラーへの支援を実施していない世帯について、支援していない（支援できていない）理由を教えてください。（いくつでも）

回答	回答数	比率
ケアラーが支援を必要としていない	66	60.6%
ケアラーへの支援を十分に実施できる余裕がない	28	25.7%
ケアラーに対してどのような支援ができるのかわからない	24	22.0%
ケアラーの時間がなく関わりがもてない	16	14.7%
関係機関等の理解が十分ではなく、連携や協力が難しい	10	9.2%
ケアラー支援に対する職員等の理解が十分ではない	6	5.5%
その他	25	22.9%

（調査数=109）

問12 ケアが必要な人やケアラーについて、相談につながらない場合もありますが、その理由について、どのように考えられますか。（いくつでも）

回答	回答数	比率
ケアラーが、家族等がケアをするのが当たり前だと思っている	79	72.5%
ケアが必要な人自身が、家族など身近な人がケアをするのが当たり前だと思っている	70	64.2%
福祉サービス等を知らない	70	64.2%
相談窓口を知らない	67	61.5%
その他	30	27.5%

（調査数=109）

問 13 令和6年度において貴機関が受けた相談の中で、ケアが必要な人が、福祉サービス等の利用に至らなかった事例はありますか。(いくつでも)

回答	回答数	比率
ある	69	63.3%
ない	34	31.2%
無回答	6	5.5%

(調査数=109)

問 14 問13で「ある」と回答いただいた機関等に伺います。相談につながったにも関わらず、福祉サービス等の利用につながらなかった理由を教えてください。(いくつでも)

回答		回答数	比率
A ケアが必要な人側の理由			
内 訳	他人を家に入れたくない	43	62.3%
	家族等によるケアを望んでいる	32	46.4%
	経済的な不安がある	29	42.0%
	関係者に自分や家族の情報を伝えるのに抵抗がある	27	39.1%
	サービス等の内容を理解していない	25	36.2%
	家族等がケアをするのが当たり前と思っている	23	33.3%
	世間体が気になる	17	24.6%
	その他	18	26.1%
B ケアラー側の理由			
内 訳	他人を家に入れたくない	45	65.2%
	経済的な不安がある	36	52.2%
	関係者に自分や家族の情報を伝えるのに抵抗がある	32	46.4%
	家族等がケアをするのが当たり前と思っている	26	37.7%
	家族等によるケアを望んでいる	23	33.3%
	サービス等の内容を理解していない	22	31.9%
	サービス等を受ける方法がわからない	21	30.4%
	世間体が気になる	21	30.4%
	その他	11	15.9%
C その他の理由			
内 訳	利用できるサービス等がない	23	33.3%
	関係機関等での連携がスムーズにできなかった	8	11.6%
	その他	5	7.2%

(調査数=69)

問 15 福祉サービス等の利用につながりにくいケアラー世帯に対し、取り組んでいることはありますか。(いくつでも)

回答	回答数	比率
関係機関と連携した支援ニーズの把握	62	56.9%
電話連絡や家庭訪問の実施	47	43.1%
民生・児童委員や自治会、社会福祉協議会、ボランティア団体等の身近な支援者からの情報取得	44	40.4%
職員等のケアラー支援に関する理解の促進	37	33.9%
ケアラー支援に関する社会的認知度の向上	10	9.2%
その他	6	5.5%

(調査数=109)

問 16 ケアラーが抱える悩みや課題が解決しない(解決しにくい)要因として考えられるものをお答えください。(いくつでも)

回答	回答数	比率
ケアラー自身が課題を認識しているが、相談をしても現状が変わらないと思ったり、他者との関わりを望んでいない	79	72.5%
ケアラー自身が、ケアラーである自覚がない	78	71.6%
ケアラーの身近に相談できる人がいない	65	59.6%
ケアが必要な人や他の家族等が相談や支援を希望しない	59	54.1%
経済的な面からサービス利用に消極的である	57	52.3%
ケアラー自身が、ケアや家族に関することを相談してよいと思っていない	55	50.5%
ケアに協力してくれる人がいない	42	38.5%
ケアラーがケアから離れられる場所・時間がない	46	42.2%
現在の課題解決につながるサービス等がない	37	33.9%
その他	6	5.5%

(調査数=109)

問 18 ケアラーを社会全体で支えるために、どのような取組が必要と考えますか。(いくつでも)

回答		回答数	比率
A ケアラーが相談できる人や場所、わかりやすい情報発信			
内 訳	利用できるサービス等のわかりやすい案内・情報発信	173	64.6%
	ケアラーに限らず、何でも相談できる相談窓口	157	58.6%
	メールやSNSなどオンラインによる相談	153	57.1%
	ケアラーに関する専門的な相談窓口	143	53.4%
B ケアラーの負担を軽減するサービス及び支援			
内 訳	ケアをしながら働ける職場環境	173	64.6%
	ケアラーが一時的に休めるサービス	172	64.2%
	ケアを一時的に代わってくれる人	154	57.5%
	ケアをしながら就学できる環境	154	57.5%
	家事の援助（家事負担の軽減）	151	56.3%
	関係機関や関係団体の連携強化	135	50.4%
	ケアラーを支える当事者団体等への支援	107	39.9%
	既存のサービス等の充実	105	39.2%
C ケアラーを支える人や場所			
内 訳	ケアラーの話を聴いてくれる人	182	67.9%
	ケアをすることに対する周囲の人の理解	173	64.6%
	ケアラー同士が情報交換できる機会や居場所	159	59.3%
	他のケアラーの経験談を聴くことができる・知ることができる機会や場所	141	52.6%
	困っているときの声掛け・励まし	109	40.7%
D ケアが必要な人のための各種サービス及び支援			
内 訳	緊急時に預かってくれるサービス	214	79.9%
	訪問によるサービスの充実	175	65.3%
	通所によるサービスの充実	147	54.9%
	入所によるサービスの充実	145	54.1%
	通訳サービスの充実	73	27.2%
E 広報・啓発、理解促進			
内 訳	社会や地域におけるケアラー支援に関する認知度の向上	204	76.1%
	職場や学校におけるケアラー支援に関する理解の促進	192	71.6%
	ケアラー本人や家族等のケアラー支援に関する理解の促進	174	64.9%
	関係機関のケアラー支援に関する理解の促進	150	56.0%
F その他支援			
内 訳	経済的な支援	187	69.8%
	ケアラーがケアの方法やケアの知識を学べる機会や場所	143	53.4%
	ケアラーの健康管理の支援	140	52.2%
	ケアラーに関する関係機関向けの研修の実施	128	47.8%
	その他	17	6.3%